

令和6年4月3日

関係学校長 様
関係園長 様
関係所属長 様

静岡県言語・聴覚・発達障害教育研究会
会長 静岡市立番町小学校長 石原 鉄也
副会長 焼津市立大井川南小学校長 相馬 徹也

令和6年度 第1回静岡県言語・聴覚・発達障害教育研究会研修会の開催について

春爛漫の候、皆様方におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。
日頃、言語・聴覚・発達障害教育につきましては、深い御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。
さて、本会では、下記のように第1回の研修会を開催いたします。つきましては、貴管下の担当者の参加について御配慮くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 期 日 令和6年5月17日（金） 午前9時30分～午後4時00分
- 2 会 場 掛川市生涯学習センター（掛川市御所原17番1号 電話0537-24-7777）
- 3 主 催 静岡県言語・聴覚・発達障害教育研究会
- 4 目 的 言語・聴覚・発達障害のある幼児・児童・生徒の指導等について報告や協議をしたり、知識や情報を交換し合ったりすることによって、障害に関する教育の推進を図る。
- 5 日 程
8：50 ～ 9：30 受付 ※終日集会式で行う。
9：40 ～ 9：55 全体会 午前のみオンライン配信を行う。
9：55 ～ 10：20 総会
10：30 ～ 12：00 講演会
12：00 ～ 13：20 昼食・運営委員会 12：00 ～ 12：30 幼児部会（各教室1名参加）
13：30 ～ 16：00 分科会
- 6 講演会 演題 「LDの自己調整力と学習支援」
講師 後藤 隆章 先生（横浜国大 教育学部 学校教育課程 特別支援教育 准教授）

7 分科会

分科会名 (担当地区)	発表者・担当名	内容
構音障害 ★東海四県	【発表者】 河合 城聖 (浜松・葵が丘小)	【テーマ】正しい音を出すために努力してきたこと ～大切にしてきたこと、心がけてきたこと～
言語発達遅滞 (静岡)	【担当者】永野 理江子 (静岡市特別支援教育 センター内幼児言語教室)	「アセスメントについて考える」 入級例を挙げた後、お互いの情報交換を行う。
吃音 (静岡)	【担当者】永井 真由 (三島・西小)	「吃音理解を周囲に広める」「吃音児童同士でペア学習」 2つの提案から、吃音のある児童への指導は具体的にどうすればいいのかを話し合う。
学習 (浜松)	【担当者】南谷 由香 (浜松・可美小)	「LD傾向(読み書き計算)をもつ子どもへの指導・支援のあり方」 LD傾向をもつ一人の子の事例を話のきっかけに、通級での指導や他との連携などについての情報交換を行う。
行動 (静岡)	【担当者】宇治原 裕 (藤枝・岡部小)	「セルフアドボカシーと自己理解」 提案をもとに、自己理解を深めるための学習について話し合う。
難聴 (静岡)	【担当者】佐藤 里 (富士宮・東小)	「難聴通級での指導」 静岡聴覚特別支援学校の方を招く。難聴通級での指導や、言語通級担当にも関わる聞こえと言葉のことについて話し合う。

8 会場案内

<新幹線の場合>

- ・(行き:下り)熱海7:17 →三島7:27 →新富士7:41 →静岡7:55 →掛川8:10
熱海7:44 →三島7:57 →新富士8:12 →静岡8:24 →掛川8:39
- ・(帰り:上り)掛川駅16:10発 16:38発 17:10発

<JR掛川駅から>

- ・掛川駅北口より約1.5km(徒歩で約20分・タクシーで約10分・市街循環バスで行き30分帰り10分)
- ・JR掛川駅北口より 市街地循環北回り線(約20人ぐらい乗車可能・運賃100円)
(行き:掛川駅北口前7:50/8:44 → 御所原8:22/9:18)
(帰り:御所原16:08 → 掛川駅北口前16:17)

<車の場合> 駐車場200台あり。

- ・掛川バイパス利用:静岡方面からは宮脇ICから5分。浜松方面から来る場合は西郷ICから5分。

<昼食について>センター内には自動販売機のみです。コンビニは掛川駅北口とセンターの北側にあります。

9 参加申込について

- ・申込期日 **令和6年4月19日(金)** ※不参加の場合もご連絡ください。
- ・申込方法 別紙参加申込み票にて、静岡研小笠地区事務局まで、FAXで送信してください。
- ・学齢・幼児が併設している教室は、各々に申し込みをしてください。

担当

静岡研 静岡(小笠)地区事務局 掛川市立大坂小学校 榛葉 美哉子
〒437-1421 掛川市大坂 5667 電話・FAX 0537-72-4307

